

あいあい通信



08秋(10月1日発行)
Vol.84

誰もが安心して楽しく幸せに暮らせる
まちの実現を目指して
発行：社会福祉法人
立川市社会福祉協議会
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47
電話：042-529-8300
FAX：042-529-8714

10月1日より、赤い羽根共同募金運動が始まります

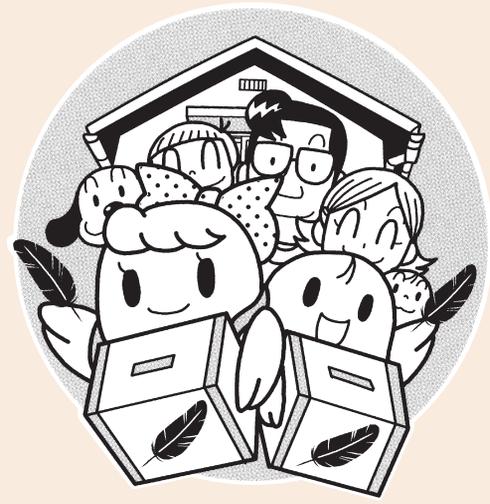
●今年のキャッチコピーは『地域の福祉・みんなで参加』

昨年度は、5,421,920円(うち自治会からの協力募金5,309,298円、窓口による一般募金112,622円)の募金をいただき、共同募金会の配分委員会・理事会・委員総会にて公正な審査を経て、共同募金会に申請のあった立川市内の地域福祉サービスをおこなう、民間の社会福祉施設・団体へ配分されました。

今年度もみなさまの「たすけあい精神」に支えられる共同募金運動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

●今年度集められた寄付金は、共同募金会を通して、次の事業に重点配分される予定です。

- ・社会福祉法に基づいた地域福祉推進を目的とする事業
- ・社会的な要請が特に強い、地域社会における子育て・家庭支援活動事業
- ・NPO等、市民活動団体が行う開拓的な地域福祉活動



●問い合わせ先
立川市社会福祉協議会 総務係 電話042(529)8300

生活安定化総合対策事業がスタートしました

立川市社会福祉協議会では、立川市からの委託を受け、下記の要件を満たす方を対象に、生活安定や正規雇用に向けた支援事業を開始しました。

●以下のすべての要件を満たす方になります

- ・世帯の生計中心者である。
- ・単身世帯は課税所得が年額50万円以下、扶養者がある世帯は生計中心者の課税所得が年額60万円以下である。
- ・預貯金等資産の保有額が600万円以下である。
- ・土地・建物を所有していない。
- ・都内に引き続き1年以上在住している。
- ・生活保護を受けていない。

※事業内容により個別の条件があります。



●事業内容

- ☆就職チャレンジ支援事業
正社員への就職にチャレンジする意欲を持つ方のサポートをします。年間100コース以上の豊富な職業訓練を実施し、訓練受講中は受講奨励金(月額約15万円)が支給されます。
- ☆生活サポート特別貸付事業
訓練受講中の生活資金(上限60万円)、訓練後就職が内定した場合は、就職等一時金(上限50万円)を無利子で貸し付けます。
- ☆チャレンジ支援貸付事業
学習塾等の受講費用および大学受験等の受験料を無利子で貸し付けます。
※学習塾等受講料=中学3年生は15万円まで、高校3年生は20万円まで。
大学等受験料=高校3年生、10万5千円(1校3万5千円×3校まで)
学校に合格した場合は償還免除もあります

●問い合わせ先
立川市社会福祉協議会 総務係 電話042(529)8300

ホットほっと地域

ここでは社協の活動をより具体的にお伝えしていきます。よりHOTで、しかもほっとする、現在進行形の耳より情報をいち早くお届けします！

支えあいサロンとは？

支えあいサロンは、ご自宅や公共施設などで、ご近所の方々などが定期的に集まって生きがいつくり、健康促進、孤独解消などの活動をする場です。

市民活動センターでは、この支えあいサロン活動推進のためのお手伝いをしています。

3名以上の方がいれば、サロン登録することができます。

〈サロンに登録すると〉

- ・活動中、移動中の事故、ケガの補償として賠償保険を掛けさせていただきます。
- ・会場補助費(1回500円)、講師、材料費(年間10,000円以内)を助成しています。

〈登録サロン活動例〉

- ・子育て中の母親のヨガサロン
- ・高齢者のお茶飲み、おしゃべりサロン
- ・高齢者の健康体操サロン



～はぐはぐ～

私たち「はぐはぐ」は、立川市内の子育て中のママと未就園児の集まりです。助産師の河房子さんがコーディネーターとして参加して下さっていて、子育ての不安などの相談に乗ってくれたり、いつも温かく親子の成長を見守って下さっています。

毎月の活動としては楽しい企画とお茶をする「はぐはぐカフェ」、赤ちゃんと触れ合える「ベビーボンディング」、ママのシェイプアップのための「バランスボール」があります。また、年間ではパパも参加してのバーベキューやクリスマスコンサートも行っています。



ママと子ども、みんなにとって楽しい&くつろげるところにしてゆきたいと思っています。今だからできることを楽しみたい！子育ての喜びを分かち合いたい！いっしょに“はぐはぐ”を育ててくださる方のご参加をお待ちしています。

～いきいきサロン～

参加者は団地内に住む高齢者。活動は毎週木曜日の午後で、月に約4回ほどです。

そのうち3回は健康体操、1回は硬筆などの活動をしています。このサロンはとにかくみなさん元気！活動よりもおしゃべりがメインで笑いが絶えません。一人暮らしの方も多く、高齢者たちの交流の場となっています。



●支えあいサロンに興味のある方、登録を希望される方は下記までご連絡ください！

市民活動センターたちかわ 電話 042-529-8323

地域福祉コーディネーターだより ～ 栄町・若葉町であった出来事 ～



地域福祉コーディネーターとは？

地域福祉コーディネーターは、地域の実情を把握し住民の相談に応じて必要なサービス、機関につなげるとともに、地域の様々な団体のネットワークを構築し、制度の狭間にある生活課題などの解決にあたります。また、地域に根ざした様々な活動を通して、住民同士のふれあいや支えあいによる地域づくりを進めます。

「認知症の高齢者を支える家族の会」より

学習会を経て

地域で色々なお話を伺う中で、認知症のご高齢者の介護をされているご家族のお話を伺うことが数回ありました。ご本人の苦しみももちろんですが、在宅で介護に当たるご家族にかかる心の負荷も重いものです。たった一人で乗り切ろう、愚痴を言うまいなど無理を重ねると、共倒れの危険もあります。そこで有志のお世話人数名と共に、立川でも家族会を開催することにしました。

まずは基本的な学習会を7月に開催しました。「認知症の理解とケア」と題し、認知症と介護している人のケアの大切さを講演頂きました。また国分寺市認知症高齢者を支える家族の会「きさらぎ会」朝倉さんには、支える人を支えるしくみとして家族会が大きな役割を果たすこととお話頂きました。

家族会はお互いの介護の苦労や思いなどを傾聴しあったり、情報交換をすることで、介護中の心の負担を和らげるのが目的です。主に現在認知症のご高齢者を介護中の方が対象です。



同じ想いを共有することの大切さが伝わります

「分かったように言わないで!!」

8月に第1回の家族会を開催し、2名のご参加がありました。介護中の方は、周囲の方や親戚の方の言葉に傷つき、また励まされたりと、様々な経験をされています。私自身、介護の相談などをお受けしている時に安易に「こうすれば良いのになあ」「もっと優しくしてあげればいいのに」と、考えてしまいがちです。ですがその真っ只中にいる方にはそうするしかない「事情」があるのだ、と気づきました。自分がその立場だったらどうか？「分かったように言わないで!!」という叫びを聞いているような気持ちになりました。

現在若葉町で開催していますが、市内のあちこちにこういう会があれば助かる方も増えるのではと思います。

現在、毎月第二月曜日の午後1時30分～3時30分に開催しています。デイサービスの曜日を調整してご参加される方もいらっしゃいます。お気軽にお問合せ下さい。

栄町・若葉を拠点に日々、地域福祉コーディネーターが活動しています！地域で何かございましたら気軽にお声かけください！

電話 537-7147 早川

紹介します！団体会員さん

本会の団体会員で、募金箱の設置にもご協力して頂いている、スーパーの福島屋さんを紹介いたします。

『地域の方に喜ばれる店づくりを目指しています』と話す店長の児島さん。食料品販売のみならず、地域の野球大会や地元のお祭り、中学校の体験学習に協力したりと、栄町で活発な活動をしています。『お客様に商品や料理法、地域の生活文化などを含めて提案していきます。そして良質なものを選択していただき、お客様の良質な日常生活に貢献していくことが私たちの使命です』と語る児島さん。信用のおける農家の自然栽培の食品を中心に販売、チラシも生産者の顔がわかるような工夫が施されています。ふとサッカー台を見ると、イベントのポスターや地域ネ

タのチラシがぎっしり並んでおり、地域の情報発信の場にもなっている。こんなところにも地域との繋がりを大切にされている様子がわかります。

『地元のお客様に愛されるよう、雇用者の労働環境にも配慮しています』と話す児島さん。これからは消費者に信用され、地域社会にも溶け込むお店を目指して頑張ってください！



いつでも情報がギッシリ！

(須田 秀人)

福島屋 立川店

立川市栄町5-36-1

地域包括支援センター通信

【地域包括支援センター】

立川市南部西ふじみ地域包括支援センター	富士見町2-36-47 立川市社会福祉協議会内	電話 540-0311 FAX 548-1747
立川市南部東はごろも地域包括支援センター	羽衣町1-12-18 羽衣地域福祉サービスセンター内	電話 523-5612 FAX 523-5613
立川市中部たかまつ地域包括支援センター	高松町2-27-27 TBK第2高松ビル105号	電話 540-2031 FAX 522-1636
立川市北部東わかば地域包括支援センター	若葉町3-45-2 立川老人保健施設わかば内	電話 538-1221 FAX 538-1222
立川市北部中さいわい地域包括支援センター	幸町4-14-1 至誠キートスホーム内	電話 538-2339 FAX 538-1302
立川市北部西かみすな地域包括支援センター	上砂町1-13-1 上砂地域福祉サービスセンター内	電話 536-7181 FAX 536-7182

【福祉相談センター】

立川市にしき福祉相談センター	錦町6-28-15 至誠ホーム内	電話 527-0321 FAX 527-0322
立川市かみすな福祉相談センター	上砂町5-76-4 砂川園内	電話 534-4616 FAX 535-4265
立川市にしすな福祉相談センター	西砂町5-5-5 西砂ホーム内	電話 531-5550 FAX 531-3451

※受付時間 月～金曜日<9:00～19:00> 土曜日<9:00～17:00>



立川市南部西ふじみ地域包括支援センターの様子

「地域包括支援センター」は、市民の方がご高齢になっても、事故や病気では何らかの障害があっても、住み慣れた立川市で安心して暮らしていくため、地域の中の身近な相談窓口、福祉の拠点として設置されています。立川市では市内を6つの生活圏域に分け、圏域ごとに地域包括支援センターを1ヶ所設置し、計6ヶ所のセンターが活動しています。また、相談窓口をより多くするために福祉相談センターも計3ヶ所市内に設置されています。

地域包括支援センターに寄せられる相談の内容は、在宅介護に関する相談、介護保険の内容に関する質問、健康づくりに関する質問等、様々な相談が寄せられます。具体的な困りごとのほかにも、「なんとなく気になる方がいらっしゃる」といった相談もあります。窓口や電話でお答えすることをいたしますが、必要に応じてご自宅に訪問してお話しを聞くこともあります

相談を寄せられる方は、ご本人・ご家族・近所にお住まいの方・地域で活動されている方々・介護保険のサービス提供事業者など、じつに多くの方が電話での問い合わせや、窓口に相談に来られます。お話しをお聞きした上で、課題と思われることへの解決方法を一緒に考え、相談対応いたします。立川市役所や社会福祉協議会をはじめ、多くの関係機関と協力しながら一緒に解決方法を考えていきます。市民の方が、安心して暮らしていけるよう、サポートしながら一緒に考えていく場所です。これから順次、市内の地域包括支援センターをこの欄で紹介していきますので、よろしくお願ひ致します。



安心してご相談いただけます (福祉用具の説明)

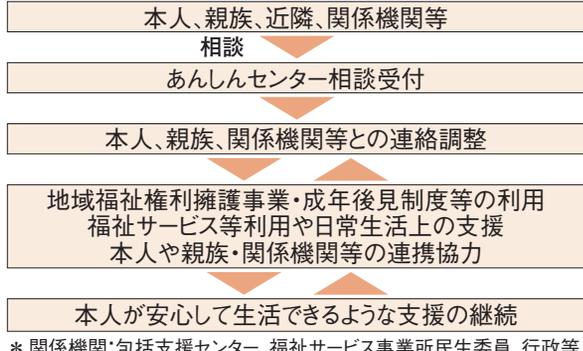
★あんたたちにゅーす★

「地域あんしんセンターたちかわ」では、判断能力に不安のある、または低下した市民が、適切な福祉サービス等を利用しながら今後も安心して生活できるよう、福祉サービスの利用にかかる総合相談や地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)、成年後見制度の利用支援や普及・推進、法人後見人の受任、苦情相談の受付などを実施しています。また、立川市における成年後見制度の推進機関も兼ねた市民参画による運営委員会を設置し、事業を運営しています。

○主な事業内容

- ①福祉サービスにかかる総合相談窓口
- ②地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)
福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスなど
- ③成年後見制度の利用支援や普及・推進
制度に関することや申立て手続き等の相談や後見人等への支援など
専門相談：毎月第2土曜日午後 要予約～伊勢丹立川店6階あいあいステーション (要予約/下記問合せ)
- ④相続相談：毎月第2・4火曜日午後 要予約～伊勢丹立川店6階あいあいステーション (要予約)
- ⑤成年後見制度や、権利擁護に関する講演会・出前講座の実施
- ⑥たちかわ入居支援福祉制度(住宅保証人制度)

●相談イメージ●



* 関係機関：包括支援センター、福祉サービス事業所民生委員、行政等

《相談例》

- ・通帳や印鑑が見当たらない
- ・お金や物を取られた
- ・いつもお金がない
- ・食べる物がいない
- ・生活に必要な支払いの滞り
- ・訪問販売等被害
- ・退院退所後の生活不安
- ・成年後見制度を知りたい
- ・申立ての方法
- ・後見人とは？
- 等

【講演会のお知らせ】

●あなたを狙う悪質商法 ～気づきと対応のポイント●

講師：立川市消費者生活相談員 川崎直美氏
 日時：平成20年10月23日(木) 18:30～20:30
 会場：総合福祉センター2階視聴覚室
 (申込は下記にご連絡下さい。)



○問合せ先

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会
 地域あんしんセンターたちかわ
 立川市富士見町2-36-47 総合福祉センター2階
 TEL 042-529-8319 FAX 042-529-8714
 開所時間 月～金曜日8:30～19:00 土曜日8:30～17:00

モノを生み出す力～ do something!～



赤川政由さん ● 高松町



●まちづくりへの情熱

今回は高松大通り商店街の一角に今年三月、カフェとギャラリーの店『B3』をオープンした銅板造形作家の赤川政由さんにお話を伺いました。

赤川さんはいわずと知れた有名人。銅板作品もさることながら、こと“まちづくり”に関しては人一倍の情熱を注いでいる第一人者でもある。『自分のまちを愛せるっていいよね。今の子どもたちには是非大人になってもそう思い返せるように育てて欲しいね』と話す赤川さん。

取材をした『B3』の店内はそれほど広くはないものの、愛情いっぱいの手づくり作品とBGMが流れていて心地の良い場所と空間が広がる。そして裏側にはすぐにも製作に取り掛かれるよう、工房もしっかりと併設されている。



ここから夢の作品がはばたく

●アメリカの文化に触れて

BONZE こと赤川さんの生まれ故郷は九州の大分。遊び場所でもあった別府湾は、戦争の影響をあまり受けずに古いものがたくさんあったそうで、それらの何気ない自然のアートに囲まれ、中学生の頃から芸術家になろうと思ったそうです。『高校を出て、芸大を受験しようと東京に出てきました。その頃はユートピア思想の流行った頃。アトリエを求めて立川に来たのがきっかけですね』と語る赤川さん。そのころから心豊かに暮らすアメリカ人の生活に憧れを持ったそうです。『戦争は反対だけど、アメリカの文化に憧れを持ちました。大きな冷蔵庫、豪快な洗濯機、トイレ付バスルームなど、当時ではここでしか見

れなかったからね』と少年のような瞳で語る赤川さんがとても印象的でした。その後、昭島に住み結婚して立川の高松町のアメリカ村外人ハウスに引っ越したそうです。

立川の印象は？との問いかけに『ニュートラルなまち。馴染むのが大変という訳でもないし、よそから来ても元気になれるまちだね。きっと寛大な心の人が多いんだろうね』とまずはお手本のお答えが。でも『アメリカ村にはコミュニティがあり、みんなが楽しく暮らせるようにできている。映画「オールウェイズ 三丁目の夕日」そのものが昔はあったね。でも当時の立川も隣組の気風があり、自分たちのまちを愛することができた。子供もおらが町という思いを持っていた。きっとまち全体にコミュニティの仕掛けがあったんだよね。今の立川にはここが課題かもね』という提言もしっかりと。故郷をどう活性化できるのか、楽しくなるのか。まちづくりにかける情熱に圧倒されました。

●まちづくりの三大要素

30代の頃には立川市制50周年記念モニュメントの話があり、最初に幸学習館の入り口に『大きなケヤキとカワセミとセロ弾き』を製作、「この街に生まれ、育った人々に捧げる」と記されています。赤川さんの作品は北海道から九州まで全国の街角にあります。多摩地区には国立、武蔵村山、府中、東中神など。『まちづくりは最低10年はかかるよね。国際芸術祭や文化フォーラム、商店街の人と関わり……色々な人たちの応援があってできる。まちづくりの三大要素は、よそ者、若者、バカ者。これに尽きるね。』そういう信念の活動が実を結び、平成19年には商店街グランプリ(3位)に輝いたそうです。

赤川さんは時に哲学者。『ロダンという言葉に「リンゴを市場に出すと、1個1個は素敵なのに山積みにならないと売れない。でもそうすると腐ってしまう」という言葉がある。まちづくりもこれと同じなんだよね』とも。一人ひとりの輝きを自由に放てる、新しくも古き立川のまちをまさに示していました。美しいものを目で見て感じ、美術館で絵や演劇を見る。そういう体験をしなければ心豊かになって楽しく生活

していくことができない、ということも痛感いたしました。

●人と人の出会いは……

そんな赤川さんにも忘れられない思い出がある。5小の校庭にある「私と小鳥と鈴と」像建立のエピソードだ。当時5小の教師をされていた方がなくなられ、金子美鈴が大好きだったというご主人からの依頼で、5小に「私と小鳥と鈴と」の作品を手がけることになったそうです。その後、その方が高校時代とても気にかけてくれた恩師の妹さんだったということが分かり、人と人の出会いは縁で結ばれているということを実感したという。『立川の素敵を子どもたちに伝えていきたい。子どもはその土地の風景を吸収して育っていく。自分自身が故郷の山を見るとうれしくなるように、立川に触れることで自分の存在感を感じて欲しい』と力強く語る赤川さん。みんな一緒になくてよい。一人じゃない、どこかで誰かが見ている、そんなしなやかな赤川さんは考えているのだ。

『B3』の奥にこっそりと『理想のまちMAP』が掲げられている。立川をトータルで考え、その上でもっと自分の住む町高松町を元気ある夢のある空間、昔はどこにでもあった風景、路地で遊ぶ子供たちの声、隣のおじいさん・おばあさんのお茶飲み、誰もが住んでみたい町の絵がそこには描かれている。BONZE作品は芸術作品として特別な目で見るとは、街を行き交う人のために何気なくたずねているのがいい、愛すべき人形なら毎日見るうちに風景の一部になり、やがて何かが伝わっていく、という思いが込められているのだとか。

●するべきときにすること

町づくりにかける思いや芸術家のこだわりを持つ赤川さんの語り口に、時間を忘れて話に聞き入ってしまいました。そして赤川さんからいっぱい勇気をもらいました。人の出会いもよく一期一会という人と会うことで何かをしなさい、何かをするために出会う、楽しいことをしようというのだということを実感できた一日でした。

(竹内英子)



イラスト・浅見照美

プレゼント

赤川さんが読者のために作ってくださった銅製ペーパーナイフを5名の方にプレゼントいたします! 応募方法は、ハガキかメールに住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、立川社協事務局『ペーパーナイフ プレゼント』係までご応募ください。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます(発表は商品の発送をもってかえさせていただきます)

締め切りは10月15日(当日消印有効)

●応募先: 立川市富士見町2-36-47

立川市社会福祉協議会 あて

●メール: aiaics@whi.m-net.ne.jp

B³(ピースリー)

立川市高松町2-10-22
マリアンビル1階
電話042(525)9914



第28回立川市障害者スポーツ大会

第28回立川市障害者スポーツ大会を開催いたします。障害の有無を問わず、多くの方の参加をお待ちしています。みんなの力でスポーツ大会を盛り上げましょう!

日時: 平成20年10月5日
日曜日 10:00～15:00
場所: 立川市泉体育館
立川市泉町786番地の11
問合せ: 立川市福祉保健部
障害福祉課

担当: 臼井 電話042-529-7100

主催: 立川市障害者スポーツ大会実行委員会

共催: 立川市 立川市社会福祉協議会

協力(順不同): 立川市障害者後援会 立川市子ども会連合会 東京ガス労働組合 東京女子体育大学 立川市民生・児童委員協議会



自治会(町会)にご加入を!

自治会は、地域の全世帯を対象とする団体で、お互いの理解と信頼の上にたった連帯と協力によって住民自らの手で身近な生活環境を良くし、日常生活の共通する課題について、みんなで協力して解決しています。主な活動はあいあいパトロール隊による防犯活動や防災訓練、健康フェアや各種講演会の実施など。

あなたも地域の一人として自治会に加入しませんか? 立川社協は自治会活動を応援しています!

●問い合わせ先●

立川市自治会連合会・
立川市文化振興課内
電話042-523-2111
内線408・481



言葉にかえて（寄付者名簿）

平成20年6月1日～7月31日 総額2,215,036円（敬称略）

Table with 4 columns: 日付, 氏名・名称, 住所, 金額. Contains donation records from 6/3 to 25.

Table with 4 columns: 日付, 氏名・名称, 住所, 金額. Contains donation records from 27 to 16.

Table with 4 columns: 日付, 氏名・名称, 住所, 金額. Contains donation records from 17 to 31.

平成20年度 立川市社会福祉協議会団体会員一覧

（平成20年9月10日現在）

ご加入いただき、ありがとうございます。

Table listing members of the association, categorized by '団体・企業名'. Includes various organizations like '親子で学ぶサークル' and 'ヘルプ協会'.

平成20年度 立川市社会福祉協議会会員・会費 自治会別一覧

（平成20年9月12日現在）

ご協力いただき、ありがとうございます。

Table showing membership and fees by neighborhood (自治会名). Columns include membership types and total fees.

Table showing membership and fees by neighborhood (自治会名). Columns include membership types and total fees.

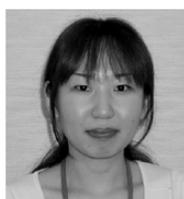
Table showing membership and fees by neighborhood (自治会名). Columns include membership types and total fees.

合計内訳：準会員247名 正会員9,219名 賛助会員428名 特別会員46名 団体会員8団体 合計金額：5,400,733円



新しい職員が本会に入職しました

総務係 武田 宏子 (タケダ ヒロコ)



8月から総務係に入り、生活福祉資金とあいあい通信などの担当をしています。...

総務係 平川 弘美 (ヒラカワ ヒロミ)



9月から総務で相談員として働いています。相談の難しさを日々感じながら、それでもひとりひとりの市民の方のお話を大事に受けとめようとがんばっています。...

情報コーナー



このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を掲載しています。掲載されている情報に関しては直接団体へお問合せください。また、このコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は市民活動センターたちかわまでご連絡ください。



市民活動センターたちかわからのお知らせ

■NPO設立ガイダンス

NPO法人の設立に関心のある方対象の入門ガイダンスです。NPO法の解説・法人化の意義・設立のために必要な事務など分かりやすくお話しします。

日 時：10月22日(水) 19:00～21:00
場 所：女性総合センター・アイム5F第2学習室(立川市曙町2-36-2)
定 員：20名(事前申込み)
参加費：500円(資料代)
申込み：下記連絡先までお電話にてお申込み下さい。

■地震・災害時の地域活動について、考えてみませんか？

「岩手・宮城内陸地震」や「四川大地震」など、今年は、大きな地震が立て続きに起き、現在でも被災地では避難所や仮設住宅での生活や復興への活動が続いています。

私たちの周りでも震災はいつ起こるか分かりません！

いざ、震災が起きたときに、被害を最小限に食い止めるにはどうしたらいいのでしょうか？

立川市防災課の方をお招きして、防災対策の取り組みや防災設備、災害に備えて地域では何が必要なのかなど防災についての疑問、不安にお答えします。

皆さんで地域の防災について一緒に考えていきたいと思えます。

日 時：①10月16日(木) 19:00～21:00
②10月25日(土) 10:00～12:00
※①・②とも同じ講座内容です。

場 所：①講演「立川市の防災対策の現状」
②幸町地域の防災まち歩き報告
③参加者の意見交換会

定 員：各回30名
講 師：太田弘幸氏(立川市防災課)
申込み：10月10日(金)までに下記連絡先までお電話にてお申込み下さい

■そば打ちボランティア養成講座

おそばを打つボランティア養成講座の参加者を募集します。

この講座は、福祉施設や地域でのイベントなどで、そば打ちボランティアの活動する方を養成する講座です。講座終了後には、ボランティアグループとして活動してもらいます。

「ボランティア活動を始めるのに何かきっかけが欲しい方」「地域での活動を始めてみたい方」など、是非、ご参加下さい。

講 師：砂川食文化研究会
募集人数：20人(性別、年齢、経験不問)
条 件：(1)全4回の講座に出席できる方
(2)講座終了後に「そば打ちボランティア」ができる方

講座日時：①10月28日(火)：そば打ち講座、実演
②11月11日(火)：そば打ち講座、実演
③11月18日(火)：手打ちうどん講座、実演
④12月 2日(火)：ボランティア体験
※10:00～13:00(各回共通)

場 所：立川市総合福祉センター(立川市富士見町2-36-47)

参 加 費：2,000円(4回講座の材料費等)
(第1回開催時にお支払い頂きます)

持 ち 物：エプロン・三角巾
そ の 他：参加者の方には、ボランティア保険(300円)にご加入して頂きます。
申込み・問合せ：10月17日(金)までに下記連絡先までお電話にてお申込み下さい。

掲載記事に関するお問合せは・・・

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ
連絡先：☎042-529-8323 / Fax: 042-529-8714

E-mail: aiaivc@whi.m-net.ne.jp
URL: http://act.annex-tachikawa.com/

開所日・時間：(月)～(金) 8:30～19:00
(土) 8:30～17:15 ※日・祝祭日はお休みです

イベント・講習・講座

■ぼくが出会った「認知症」と呼ばれる人々

和田行男さんに認知症ケアを語って頂きます。認知症になっても、最後まで人として生きるためにどうしたらよいか、皆で考えましょう。

日 時：10月4日(土) 14:00～16:00
内 容：立川市総合福祉センター2F視聴覚室(立川市富士見町2-36-47)
定 員：70名
問合せ：立川社会福祉士会
☎042-524-8429(小山さん)

■立川を「知る、考える」～みんなのまちづくりみんなで考えよう～

立川のまちづくりを主にバリアフリーの視点から考えます。会場、内容など詳細についてはお問合せ下さい。

内 容：①バリアフリー新法についての講演会
②福祉のまちづくり条例についての講演会
③グループに分かれてのまち歩き
④ワークショップや市への提案書づくり
日 時：①10月 4日(土) 14:30～16:30
②10月11日(土)/③10月25日(土)/④11月8日(土)
14:00～16:00
会 場：①立川市総合福祉センター(立川市富士見町2-36-47)
②立川市市民会館(立川市錦町3-3-20)
③自立生活センター立川集合(立川市柴崎町2-10-16)
④柴崎学習館(立川市柴崎町1-1-43)

参加費：500円(資料代)
対 象：市内在住、在勤
定 員：①・②50名/③・④20名
※手話通訳・要約筆記を希望される方は申込みの際にお知らせ下さい。
申込み・問合せ：
NPO法人自立生活センター立川(立川市柴崎町2-10-16大野ビル2F)
☎042-525-0879/Fax042-523-5545(鶴園さん・廣瀬さん・大石さん)

■2級訪問介護員再チャレンジ講座

資格はあるけど、取得後の期間が空き過ぎている方。もう少し自信を持ちたい方のための講座です。

内 容：①介護実技演習
②介護保険のホームヘルプの仕組み
③認知症の症状とその対応

④現役ヘルパーとの意見交換
日 時：①・②10月10日(金)/③・④10月24日(金)
19:00～21:30(各回共通)

受講料：1科目500円
定 員：20名
会 場：至誠キートスホーム(立川市幸町4-14-1)
申込み：至誠キートスホーム
☎042-538-2323/Fax042-538-2324(栗原さん)

■第40回至誠ホームバザーのお知らせ

至誠ホームでは、今年もバザーを開催します。当日は、模擬店、イベント、お楽しみくじ、お遊びコーナーもあります。皆様のお越しをお待ち申し上げております。

また、バザー開催にあたり、ご寄贈品を募集しています。毎日受付けておりますので、至誠ホームまでお届け頂ければ幸いです。尚、お持ち頂くことが難しい場合は、ご連絡を頂ければ、後日お伺いいたします。

日 時：10月11日(土) 10:00～14:00
場 所：至誠ホーム(立川市錦町6-28-15 ※日野橋交差点そば)

〈ご寄贈品の内容について〉
新品(衣類・タオル・シーツ等)、雑貨類、石鹸・洗剤等。尚、恐れ入りますが、中古の品物につきましては、ご遠慮させていただきます。

※受付期間10月8日(水)まで
問合せ：至誠ホーム
☎042-527-0031(矢田さん)

■NAKBA～パレスチナ1948平和映画会&平和写真展

60年前にイスラエルが誕生し、70万人以上のパレスチナ難民が発生した。この事件をパレスチナ人は、NAKBA(大惨事)と呼ぶ。

フォトジャーナリスト・広河隆一さんが、40年間にわたって記録し続けた、写真、映像から生まれた長編ドキュメンタリー映画です。平和写真展も開催します。

〈平和映画会〉
日 時：10月18日(土) 18:30～ 上映開始(18:00開場)
会 場：女性総合センター・アイム1Fホール(立川市曙町2-36-2)
定 員：196名(申込順、入場無料)

〈平和写真展〉
日 時：①10月15日(水)～ 10月19日(日) 9:00～17:00
②10月21日(火)～ 10月26日(日) 9:00～17:00
会 場：①柴崎学習館アートスポット(立川市柴崎町1-1-43)

②幸学習館ロビー（立川市幸町2-1-3）
 問合せ・申込み：立川市生涯学習推進センター
 （立川市曙町2-36-2ファール立川センタースクエア5F）
 ☎042-527-5757

■介護予防サポーター養成講座（体操編）

運動を主とした、介護予防についての講座を行います。サポーター養成講座に参加して、自分自身の健康、地域の活動にいかしていきませんか。

日時：10月22日（水）/29日（水）11月5日（水）/12日（水）全4回講座
 9:00～12:00（各回共通）

場所：西砂学習館集会所（立川市西砂町6-12-10）

参加費：120円（保険代）

対象者：全4回の講座に参加できる方

その他：筆記用具をご持参下さい。

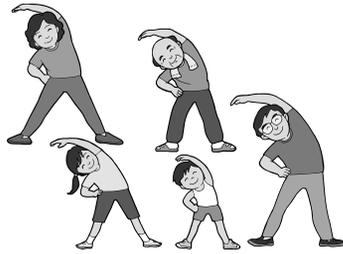
申込み：さいわい地域包括支援センター
 （立川市幸町4-14-1）

☎042-538-2339

かみすな地域包括支援センター

（上砂町1-13-1）

☎042-513-7211



■2008ホテルサミットin立川

昔から人里の生き物として生まれ、人の心をなごませて来た「ホテル」の保護を通して地域自然環境保護と人間性回復の推進を図るため、研究・討議・経験交流を行う。

日時：10月26日（日）13:00～16:30

場所：立川市女性総合センター・アイム1Fホール
 （立川市曙町2-36-2）

定員：200名

参加費：無料

問合せ：東京ホテル会議

☎03-3332-3752（天谷さん）/☎042-523-1867（山本さん）
 ☎042-536-1955（柴さん）

申込み：立川市環境対策課（立川市錦町3-2-26）

☎042-523-2111（内）349・362/Fax042-524-2603

■ロバハウスライブ「ヴィオラは踊る」

ロバハウスは、ロバの音楽座・カテリーナ古楽合奏団の稽古場で、月に一回、ステキな方々をお招きしてライブコンサートをしています。

小さな小屋ですが、川が流れ、木がいっぱいの居心地がいい所です。

お散歩がてらどうぞお立寄り下さい。

日時：10月26日（日）14:00～

会場：ロバハウス（立川市幸町6-22-32）

料金：前売り/3,000円当日/3,500円

定員：20名

予約・問合せ：☎042-536-7266/Fax042-536-7968

E-mail：info@roba-house.com

URL：http://www.roba-house.com

■男性介護者のための認知症介護教室

地域に住む、認知症の高齢者を介護している男性介護者のための介護教室です。男性だけで心置きなく話し合ってみませんか。

日時：①11月14日（金）講義「認知症の症状とその対応」

②11月17日（月）～21日（金）の中で2時間 認知症介護現場実習

③11月28日（金）男性介護者体験報告

※13:30～15:30（各回共通）

会場：至誠キートスホーム（立川市幸町4-14-1）

定員：15名

参加費：無料

申込・問合せ：至誠キートスホーム

☎042-538-2323（栗原さん）

ひと・モノ・募集

■社会福祉法人恵比寿会秋のボランティア募集

〈フェローホームズ・フェローデイサービス〉

①昭和記念公園ハイキング

初秋の公園を一緒に散策しませんか。車椅子補助と、付き添いをお願いします。

②秋の運動会

利用者さんと一緒に、体を動かしてみませんか。

車椅子介助・見守りをお願いします。

日時：①10月8日（水）9:30～15:00（雨天中止）

②10月23日（木）/24日（金）13:30～15:00（雨天中止）

募集：①10人程度/②5人程度

問合せ：フェローホームズ・フェローデイサービス（立川市富士見町2-36-43）

☎042-523-7601/Fax042-523-7605（藤谷さん）

E-mail：fujitani@fellow-homes.or.jp

URL：http://www.fellow-homes.or.jp

〈羽衣地域福祉センター〉

高幡不動尊に利用者さんとともに車で移動し、散策します。車椅子介助・見守りをお願いします。

日時：①10月6日（月）～10日（金）12:30～16:00（雨天中止）

②10月20日（月）～24日（金）12:30～16:00（雨天中止）

募集：①2人程度/②3～4人程度

問合せ：羽衣地域福祉サービスセンター（立川市羽衣町1-12-18）

☎042-523-5612/Fax042-523-5613（新妻さん）

E-mail：hagoromo@fellow-homes.or.jp

■「ひまわり号」への参加者とボランティアを募集します

心身に障害があるために日頃旅行の希望が叶えられずにいる方と関心のあるボランティアでJRの専用列車を仕立てて日帰りの旅行を楽しみます。今年は大宮・鉄道博物館に行きます。

日時：10月26日（日）7:30～18:00

（集合解散は立川駅）

参加費：大人3,500円/中学生2,500円/小学生2,000円

定員：200名

締切り：10月7日（火）

問合せ・申込み：ひまわり号を走らせる立川実行委員会

☎/Fax042-569-1292（森さん）

☎090-2174-7399

E-mail：moririn@blu.m-net.ne.jp

■福祉作業所みんなの広場喫茶室&バザーのご案内

福祉作業所みんなの広場は、障害者の働く場をめざして活動しています。

喫茶室と常設駐車場でバザーを開催しておりますので、是非、お越し下さい。

場所：福祉作業所みんなの広場（立川市高松町2-3-20）

時間：11:30～16:30

問合せ：NPO法人みんなの広場 ☎042-521-2917

■自立生活体操クラブ会員募集

いくつになっても自立して生活が続けられるように、一人ひとりの自立度に合わせた体操（ストレッチ・筋力維持・有酸素運動・日常動作訓練）を音楽にのって、椅子やボールを使って行います。

日時：月・水・金 10:00～11:30/13:30～15:00

会場：こんびら橋会館（立川市砂川町3-26-1）

西砂会館（立川市西砂町5-11-13）

西砂学習館（立川市西砂町6-12-10）

費用：入会金500円・月会費1,500円（月4回）

指導：NPO法人健康体操指導ワーカーズ

問合せ・申込み：自立生活体操をひろめる会

☎042-519-3273（竹原さん）

■キューティー・コア会員募集

ストレッチ・筋力トレーニング・有酸素運動を組み合わせるゆるゆる行います。

「楽しく体操!いきいき生活!元気に自立!」をモットーに仲間と楽しく続けることで

生活の質を高めるお手伝いをしています。

日時：毎週金曜日 10:00～11:30

場所：砂川学習館（立川市砂川町1-52-7）

会費：入会金500円/月会費2,000円（月4回）

問合せ・申込み：自立生活体操をひろめる会

☎042-519-3273（竹原さん）

■あがり症克服!話し方、会話を身につける

「人と話すのが苦手だ」「思ったことが上手く伝わらない」など普段の生活で、こんな経験はありませんか?立川トーストマスターズクラブは、人前で話す訓練を通して話し方やコミュニケーション能力を楽しみながら向上させることを目的とする非営利教育団体です。18歳以上の方ならどなたでも参加できますので、お気軽にお越し下さい。

日時：10月12日（日）/26日（日）13:00～15:30

場所：柴崎学習館（立川市柴崎町1-1-43）

または女性総合センター・アイム（立川市曙町2-36-2）

参加費：見学無料 入会金:3,000円 会費1,000円/月

受付：随時

問合せ：E-mail：tachikawa.speech@gmail.com（田戸岡さん）

■ニチイホーム立川バザーのお知らせ

ニチイホーム立川では、初めての試みとしてバザーを開催します。

当日は、衣類・タオル・シーツ、雑貨、石鹸・洗剤、植木、毛糸の帽子等を販売します。また、入居者の方がクラブ活動で行っている絵手紙や手芸、書道などを展示した文化展も開催しておりますので、皆様のお越しをお待ちしております。

日時：11月2日（日）13:30～15:00

場所：ニチイホーム立川玄関エントランス（立川市錦町5-13-24）

※雨天の場合は1F玄関ロビー

問合せ：☎042-548-0121/Fax042-548-0122（水谷さん）

■多摩っ子クラブボランティアスタッフ募集

「多摩っ子クラブ」は、小学生を対象にNPO教育支援協会東京第二支部が提供する「フリールーム（自由な遊び場）」と「クラスルーム（学習プログラム）」を組み合わせた活動プログラムです。私たちと一緒に子どもたちの遊びや学習をサポートしてくれる方を募集しています。

問合せ：多摩っ子クラブ立川・上砂（立川市砂川町8-88-24）

☎042-535-3100/Fax042-535-3336

E-mail：tamacco_club@k-shien.jp

URL：http://k-shien.jp

■パソコンボランティア募集

たちかわパソコン倶楽部は、ギブ・アンド・テイクの精神で、パソコンのトラブルや使い方で困っている人を助けている市民グループです。

パソコン支援のボランティア活動してみたい、関心がある人は、私たちと一緒に活動しませんか?

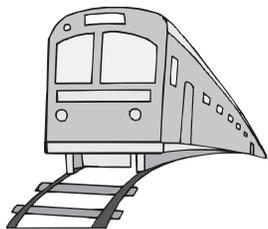
パソコンに詳しい人、そうでない人、知識や経験は不問です。初心者でも大丈夫です。

「PCで困っている人を助けたい」という気持ちのある方をお待ちしています。

問合せ：たちかわパソコン倶楽部

E-mail：iwama@mbj.nifty.com（岩間さん）

URL：http://tachikawa_pcc.at.infoseek.co.jp



■立川市社会福祉協議会専門相談(無料)

※本会専門相談では守秘義務を徹底しています。安心してご相談ください。

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
法律全般	毎月 第1・3・4・5土曜日	13:00~16:00	司法書士	完全予約制1人45分
法律全般	毎月 第3火曜日		弁護士	完全予約制1人45分
相続	毎月 第2・4火曜日		相続アドバイザー協議会	完全予約制1人50分
税金	偶数月 第2日曜日		税理士	完全予約制1人45分
年金	偶数月 第4日曜日		社会保険労務士	完全予約制1人45分
高齢者在宅介護相談	偶数月 第1水曜日		介護支援専門員	完全予約制1人60分
外国人相談	毎月 第3金曜日		行政書士	完全予約制1人60分
心のふれあい相談	毎週 木曜日		民生委員	予約不要

上記専門相談のお問い合わせ・ご予約は

相談場所/社協あいあいステーション(伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内)

予約先/立川市社会福祉協議会 あいあいステーション ☎042-540-7484(10:00~18:00)

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
成年後見 相談	毎月 第2土曜日	13:00~ 16:00	司法書士 社会福祉士	完全予約制 1人60分

成年後見に関するお問い合わせ・ご予約は

相談場所/社協あいあいステーション

(伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内)

予約先/立川市社会福祉協議会 地域あんしんセンターたちかわ
☎042-529-8319(8:30~19:00)

相談の種類	実施日	実施時間	相談員	概要
アルコール 相談	毎月 第2・4水曜日	13:00~ 16:00	東京立川 断酒新生会	予約不要 電話も可

相談時間内のみ電話受付も行っています。相談専用 電話042-529-8426
相談場所/立川市総合福祉センター2階 相談室

アルコール相談に関するお問い合わせは

☎042-529-8300(8:30~19:00)

しゃきよう箱

第2回 歯ミカカップ開催

歯磨き 大切 歯磨き 元氣!



歯ミカカップは障害がある方の口腔保健向上並びに自立支援を目的に、歯みがきの工夫や努力を表彰し、併せて障害者施設の取組みをも表彰するものです。

開催に先立ち、応募者を募集しています。歯磨きやお口の健康を守る習慣を続けている障害がある方、施設で様々な取り組みをされている団体様のご参加をお待ちしています。

応募の詳細は

多摩立川保健所企画調整課保健医療係
☎042(524)5171 FAX042-524-7813

担当:坂本・塚田まで

歯ミカカップ応募締め切り:平成20年10月15日(水)

第2回歯ミカカップ開催日

平成20年11月6日(木)13時30分~15時

場所:多摩立川保健所2階体育館

主催:歯ミカカップ実行委員会 多摩立川保健所

後援:立川市社会福祉協議会

はじめての絵手紙教室 ~年賀状を描いてみよう~

筆の持ち方、姿勢、線の引き方など基礎から丁寧に教えます。

来年は、大切なあの人へ、手描きの年賀状を贈りませんか。

日にち:10月29日(水)

時間:10時30分~12時30分

会場:伊勢丹立川店6階=ハートフルステーション/特設会場

講師:大谷春枝氏(絵手紙教室講師)

参加費:1,000円(税込・材料費)

定員:8名さま(お申込み順)

10月10日(金)からお申込みを受付いたします。

参加費:1,000円(税込・材料費)

お申込み・お問合せ

立川市社会福祉協議会あいあいステーション

☎042(540)7484(直通)

〈受付時間10時~6時〉



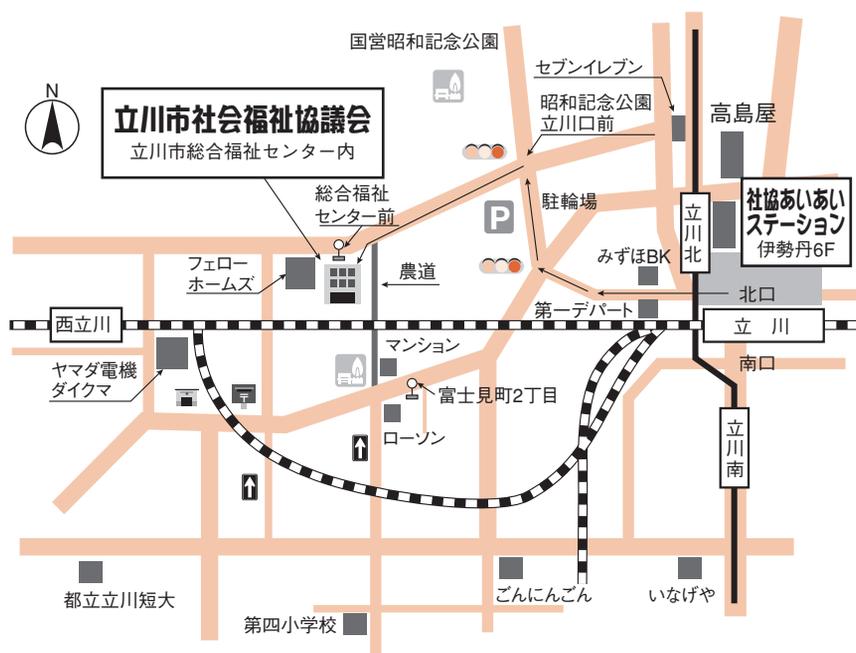
募金箱設置のご協力

立川社協では、募金箱をお店や会社などに常時設置していただけてるところを募集しています。またチャリティイベント等での募金箱の貸出しもいたします。募金いただきました寄付金につきましては、地域福祉に関わる事業として活用させていただきます。身近にできる地域福祉のサポーターになりませんか?下記までお問合せください。

募金箱

◆問合せ 総務係 ☎042-529-8300

社協案内図



《所在地》 社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47

立川市総合福祉センター内

☎042-529-8300(代表) Fax:042-529-8714

営業時間/月~金 8:30~19:00 土 8:30~17:00

URL: <http://www.whi.m-net.ne.jp/~aiaics/> E-mail: aiaics@whi.m-net.ne.jp

■編集後記

- ◆これから書くことになりました。共同体意識が希薄になった今日、新しい意識を持って地域活動に参加していこうと思います。(須)
- ◆町民運動会。今年も優勝しました。6年前に越してきてから温かく迎えてくれた町会の方々。子どもの成長も見守ってくださっていて、“有難いなあ”と感じます。若い男性(30~40代)の人ももっと町会行事に参加しましょう!(ま)
- ◆信じていないといいながら細木数子の本を買いました。大殺界って、よくみるとこわい言葉ですね……。 (晶)
- ◆取材の中で近所付き合いって大事だと話があった。防災訓練に参加し、地域活動の中で今風の向こう三軒両隣を復活させるよい機会になればと思いました。(英)